

## **第4章 危險物規制**

# 危険物規制の概況

## 1 危険物施設

### (1) 危険物施設数（第4-1表）

平成25年3月31日現在における県内の危険物施設数は、製造所204施設、貯蔵所5,737施設、取扱所2,504施設で、総数は8,445施設となっている。前年度と比較した場合、製造所は1施設減少、貯蔵所で132施設減少、取扱所で80施設減少し、総数で213施設の減少となった。

危険物施設の区分別内訳については、貯蔵所が総数の67.9%を占めており、その中では屋外タンク貯蔵所が最も多い。次に、取扱所は総数の29.6%を占めており、その中では一般取扱所が最も多い。なお、製造所は総数の2.5%となっている。

一方、全国の危険物施設数は、平成24年3月31日現在、総数が447,277施設で、その内訳は、製造所5,150施設、貯蔵所305,975施設、取扱所136,152施設となっている。

### (2) 危険物施設数の規模別構成（第4-2表）

平成25年3月31日現在における県内の危険物施設を、その貯蔵し又は取り扱う危険物の数量により区分すると、指定数量の50倍以下の規模のものが全体の62.6%を占め、中でも5倍以下の規模のものが全体の25.3%を占めている。

### (3) 危険物取扱者（第4-3表、第4-4表）

県内における危険物取扱者免状の交付状況及び危険物取扱者保安講習の受講状況は、第4-3表、第4-4表のとおりである。

## 2 危険物に係る事故（第4-5表、第4-6表）

平成24年中の県内での危険物に係る事故は、昨年28件から6件減少し、22件発生した。なお、これらの事故に伴い死者1名生じた。

事故の内訳は、火災11件、漏えい11件となっており、火災で4件減少、漏えいで1件減少となった。

第4-1表 危険物製造所等の推移(完成検査済証交付施設)

平成25年3月31日現在

危険物製造所等の別	合計	製造所	貯蔵所								取扱所					
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
平成14年	9,447	201	6,289	1,056	2,741	118	1,059	13	987	315	2,957	1,263	23	7	73	1,591
平成15年	9,321	200	6,207	1,020	2,713	115	1,045	13	994	307	2,914	1,235	22	6	72	1,579
平成16年	9,225	199	6,131	1,010	2,685	115	1,023	13	983	302	2,895	1,215	21	6	71	1,582
平成17年	9,157	202	6,087	997	2,673	111	1,011	13	992	290	2,868	1,194	21	6	75	1,572
平成18年	9,138	201	6,071	1,007	2,664	113	994	13	992	288	2,866	1,190	20	7	75	1,574
平成19年	9,102	202	6,092	1,012	2,659	108	985	13	1,000	315	2,808	1,162	18	7	77	1,544
平成20年	8,990	202	6,053	996	2,649	105	949	13	987	354	2,735	1,122	18	7	77	1,511
平成21年	8,865	204	5,982	985	2,653	105	925	12	946	356	2,679	1,083	17	7	77	1,495
平成22年	8,747	201	5,913	971	2,630	97	901	13	938	363	2,633	1,053	14	7	75	1,484
平成23年	8,658	205	5,869	966	2,597	94	892	13	946	361	2,584	1,030	14	7	73	1,460
平成24年	8,445	204	5,737	938	2,557	93	829	13	948	359	2,504	1,000	13	7	74	1,410
宇部・山陽小野田	1,599	64	1,073	193	543	7	109		181	40	462	119	4	1	4	334
周南市	2,229	82	1,665	184	927	6	76	5	292	175	482	101		1	51	329
防府市	548	9	333	85	129	8	54		47	10	206	71			3	132
下松市	327	3	226	46	46	2	19		104	9	98	50			1	47
下関市	875	3	560	147	156	32	99	1	68	57	312	164	3	5	2	138
岩国地区	1,044	27	768	65	445	9	105	3	117	24	249	97	4		13	135
柳井地区	382	12	236	45	80	9	66		24	12	134	68	1			65
光地区	320	3	187	41	69	3	36	1	22	15	130	51				79
長門市	203		128	23	43	2	34	1	23	2	75	51				24
美祿市	234	1	136	27	51	1	32		20	5	97	47				50
山口市	438		259	48	30	4	144		26	7	179	127				52
萩市	246		166	34	38	10	55	2	24	3	80	54	1			25
県																

第4-2表 数量別危険物製造所等の数(完成検査済証交付施設)

平成25年3月31日現在

危険物製造所等の別	県計	製造所	貯蔵所								取扱所					
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
県計	8,445	204	5,737	938	2,557	93	829	13	948	359	2,504	1,000	13	7	74	1,410
5倍以下	2,143	13	1,632	386	203	54	496	13	394	86	498	84	3	0	0	411
5倍を超え10倍以下	1,256	17	846	213	218	23	181	0	74	137	393	119	4	0	0	270
10倍を超え50倍以下	1,894	27	1,246	182	664	16	127	0	150	107	621	267	6	7	1	340
50倍を超え100倍以下	836	21	581	52	271	0	14	0	232	12	234	112	0	0	4	118
100倍を超え150倍以下	343	13	210	22	113	0	5	0	64	6	120	89	0	0	1	30
150倍を超え200倍以下	255	5	98	28	59	0	3	0	1	7	152	116	0	0	0	36
200倍を超え1,000倍以下	824	42	439	27	373	0	3	0	33	3	343	213	0	0	10	120
1,000倍を超え5,000倍以下	420	37	313	22	290	0	0	0	0	1	70	0	0	0	18	52
5,000倍を超え10,000倍以下	163	12	127	5	122	0	0	0	0	0	24	0	0	0	14	10
10,000倍を超えるもの	311	17	245	1	244	0	0	0	0	0	49	0	0	0	26	23

第4-3表 危険物取扱者免状交付状況(新規分)

区分	合計	甲種	乙種						丙種	
			小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類		第6類
14年度	5,361	122	4,760	551	531	369	2,152	516	641	479
15年度	5,653	122	5,123	674	532	394	2,256	556	711	408
16年度	6,042	108	5,569	637	561	474	2,548	542	807	365
17年度	5,518	120	5,059	594	465	450	2,387	455	708	339
18年度	5,944	161	5,562	665	628	463	2,508	566	732	221
19年度	6,061	163	5,585	693	635	415	2,653	503	686	313
20年度	5,729	188	5,199	592	559	454	2,394	522	678	342
21年度	5,500	184	5,081	615	567	479	2,053	549	818	235
22年度	5,272	198	4,884	636	473	471	2,156	577	571	190
23年度	5,174	166	4,827	601	508	441	2,128	475	674	181
24年度	5,622	190	5,186	681	534	462	2,251	543	715	246

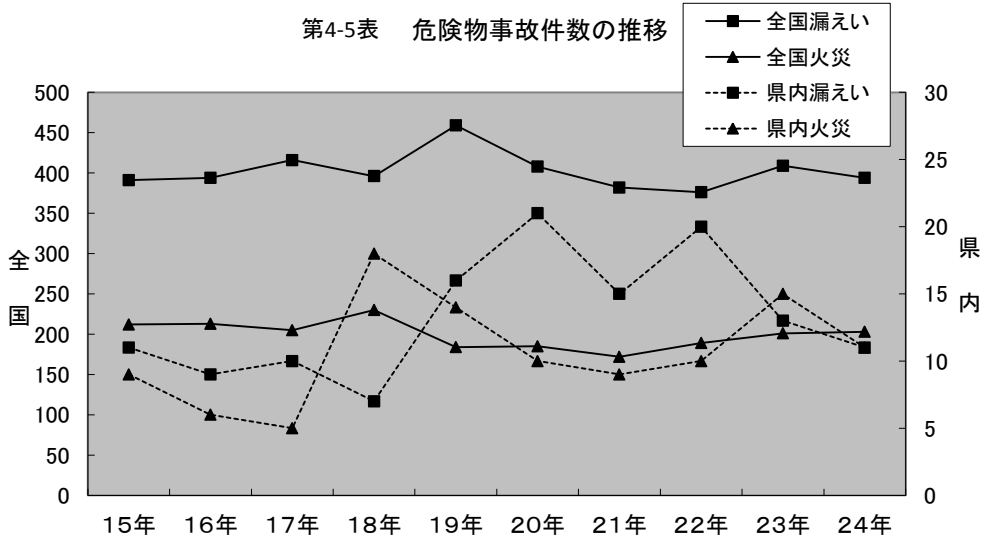
第4-4表 危険物取扱者保安講習の実施状況

区分	受講者数				会場数
	合計	給油取扱所	石油コンビナート	その他	
14年度	5,496	1,585	2,162	1,749	55
15年度	5,409	1,435	2,191	1,783	55
16年度	4,898	1,415	1,714	1,769	49
17年度	5,612	1,565	2,236	1,811	56
18年度	5,496	1,471	2,130	1,895	56
19年度	5,336	1,450	1,995	1,891	50
20年度	5,954	1,520	2,446	1,988	57
21年度	5,592	1,402	2,332	1,858	57
22年度	5,396	1,426	2,156	1,814	51
23年度	5,717	1,451	2,361	1,905	57
24年度	5,410	1,341	2,259	1,810	55

(24年度)

	合計	給油取扱所	石油コンビナート	その他
回数	55	18	18	19

第4-5表 危険物事故件数の推移



第4-6表 平成24年中の危険物施設等の事故概要

No.	発生月日	発生場所	事故種別	製造所等の別	危険物の品名	事故の概要
1	1月10日	下関市	火災	一般取扱所		一般取扱所内の塗料攪拌機の電気配線5cm焼損したものを。
2 ※	1月29日	周南市	火災	その他		分析室に設置された冷蔵庫2台から出火したものを。
3	2月2日	山口市	流出	その他	引火性溶剤	大型貨物自動車(13t)の単独横転事故により、運搬中の危険物容器(1斗缶×9缶)が破損し、路上に流出したものを。
4 ※	2月2日	周南市	火災	一般取扱所	重油	計装機器のトラブルでボイラーが停止し、工場全体が全停電となり、その復、旧作業中に減圧蒸留装置蒸留塔内に残った油類の固化のおそれが出たため、残渣油をフィルターから抜き出したところ発火、蒸留塔付近にあったプロパンボンベに引火、爆発したものを。
5 ※	3月26日	周南市	流出	その他		船からパラフィンワックス荷卸し作業を開始したところ、配管が閉塞し送液ができなかったため、フランジを外し配管内にスチームを投入してパラフィンワックスを溶かしていたが、スチームホースが外れ、溶けたパラフィンワックスが船内に漏れ、その一部が海上に流出したものを。
6	3月31日	光市	火災	一般取扱所		清掃のため停止していた自家発電設備の暖機運転中、自家発電設備内の微粉炭機から出火したものを。

No.	発生日	発生場所	事故種別	製造所等の別	危険物の品名	事故の概要
7 ※	4月17日	下松市	火災	その他		点検のためラインを一時停止し、点検終了後、ラインを再稼働させたところ、従業員がリフローコンダクターロール自動研磨装置のリミッター配線から出火したものの。
8 ※	4月22日	和木町	火災	一般取扱所	トルエン等	工場内用役(加熱蒸気)発生プラントのトラブルにより全プラントの緊急停止を行っていたところ、レゾルシン製造プラントの酸化反応器において爆発火災が発生、隣接するプラントと共有パイプラックへ延焼した。また、爆発による爆風と飛散物により、周辺施設や一般家屋にも損傷等の被害が及んだもの。
9 ※	4月23日	周南市	流出	屋外タンク貯蔵所	重油	保温施工された休止中の払出し配管から重油が漏洩したものの。
10	6月5日	光市	火災	一般取扱所		発生物処理施設内の還元製品冷却設備の蒸気排気ダクトから出火したものの。
11 ※	6月16日	周南市	流出	移動タンク貯蔵所	軽油	特別防災区域内にある事業所で作業する重機に軽油を給油した後、次の車両への給油に時間があつたため、ポンプ停止及び注入ホースの収納をせずに他の場所に移動したため、車両の注入ノズルが落下しホースを引き擦ったため、破損し軽油が噴出したものの。
12 ※	6月22日	宇部市	火災	一般取扱所		60t電気炉建屋内設置の130t天井クレーン操作室床下電気配線用スペース内から出火し、同クレーン操作室の床下(1.5m×1.8m×H0.18m)及び電気配線用ダクト内の電気配線を焼損したものの。
13 ※	7月2日	周南市	流出	その他		濃硫酸タンク(TK-8Bd-1)下部ノズルから濃硫酸が漏洩したものの。
14 ※	7月21日	下松市	火災	その他		脱臭炉排気ダクト(屋外)の補強溶接工事のため設置されていた架設足場の内、排気口付近に設置されていた木製の蹴り止め板が焼損したものの。
15	8月24日	防府市	火災	給油取扱所		吸殻が入られた樹脂製の容器(直径23cm、高さ35cm)から出火したものの。
16	9月6日	美祢市	流出	製造所		製造所内充填場の充填設備において積載式移動タンク貯蔵所(国際輸送用タンクコンテナ)に危険物製品(プロミネート S6086 一般名 ビニルエステル樹脂のスチレン溶液)を充填後、注入ホースの緊結金具を外したところタンク内から危険物製品が5分以上吹き出し充填場内に2,503kg流出したものの。
17 ※	9月13日	和木町	流出	一般取扱所		ローリー充填場において、移動タンク貯蔵所への充填作業中、作業員がバッチカウンターの設定を誤ったため、メタバラクレゾール257リットルが移動タンク貯蔵所上部のマンホールからオーバーフローし流出したものの。

No.	発生日	発生場所	事故種別	製造所等の別	危険物の品名	事故の概要
18 ※	10月1日	岩国市	流出	一般取扱所	潤滑油	潤滑油をドラム缶に充填する作業を行うため、20号タンクの元弁を開放した後、ポンプの起動をしたところ、送油配管より潤滑油が流出したものの。
19 ※	10月4日	岩国市	流出	屋外タンク貯蔵所	潤滑油	屋外タンク貯蔵所(タンク容量300キロリットル、発見時の液量215キロリットル)底板から漏洩したものの。
20 ※	10月8日	周南市	火災	一般取扱所		一般取扱所の定期修理期間中において、アンモニア配管の更新作業に使用するため、2階フロア隅に仮置きしていた電動式チェーンブロック周辺より出火したものの。
21 ※	10月25日	岩国市	流出	一般取扱所		重亜硫酸ソーダ製造装置を運転中、計器室においてフラッシュ塔循環ポンプの警報が鳴ったため、確認したところ、ろ過器下部の排水配管が破損し、循環水(強酸性水)が流出していたものの。
22 ※	12月11日	周南市	流出	製造所	硫黄	硫黄回収装置サルファーピット行き配管(二重管)の内管が徐々に腐食したことにより、内管が開孔し外管を流れる蒸気が内管部に流入し内管を流れる硫黄を下流側に押し込むと共に開孔部上流側の硫黄の流れを妨げたことにより、シールレグ点検口4箇所から硫黄がオーバーフローしたものの。

注) ※印は、石油コンビナート等特別防災区域内における事故(石災法上の事故)に該当する。